

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 3 月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	馴染みの人の訪問はあるが個別に馴染みの場所に出かける事が少ない。	個別にふるさと訪問を実施し、馴染みの人や場所との関係が途切れないよう交流を図る。	①ご本人、ご家族に説明し理解を求める。 ②ご本人から馴染みの場所、行きたい所を聞いたり、伝えられないご利用者にはご家族に情報をもとめる。 ③個別に訪問実施 記録 ④馴染みの人や場所との継続	①3ヶ月 ②3ヶ月 ③今年度内 ④未定
2	19	ご利用者と職員と一緒に食事をする回数少ない。また、ご利用者と一緒に買い物や食事作りをする機会が少ない。	①ご利用者と共に食事をする。 ②自炊の回数を増やし買い物や食事作りをご利用者と一緒に行く。	①自炊以外の日は職員が自身のお弁当を持参し一緒にテーブルで食事をする。 ②昼食自炊の増加 ③夕食自炊の開始	①1ヶ月 ②1ヶ月 ③3ヶ月
3	7	成年後見制度や日常生活自立支援事業について学んでいるが活用できていない。	ご本人やご家族に情報提供を行う。	①ご家族への便り等で情報提供を行い、相談された場合は対応する。 ②入居時に成年後見制度を説明する。	①今年度内 ②入居時
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。